

経験者だからわかる！わかってもらえる甲賀荘



- 甲賀荘の定員規模では看護師の配置基準は2名ですが、その倍の常勤4名の看護体制を取っています。日中は常時2~3名が勤務しており安心して生活を送っていただくことができます。夜間の急変時にはオンコール体制を取っています。
- 胃ろう、バルーン留置等、人数制限は設けていますが、一定程度の医療依存のある方も受け入れています。
- 嘱託医は甲賀町隠岐の隠岐医師です。地元の開業医として元々掛かりつけ医であった方も多く、切れ目のない医療の提供をすることができます。
- 甲賀病院、甲南病院と協力医療病院契約を結んでいるため、入院や通院がスムーズに行えます。
- 協力歯科医院は甲賀町の西田歯科医院で、希望者には訪問の口腔ケアや診療も行っていただいていますので、誤嚥性肺炎にて入院する利用者がほとんどいません。
- ユニット型施設に改築したことにより、全室個室で、病気の方を隔離しやすく感染症の蔓延を防ぐことに効果が期待できます。



- ユニットの名前は花の名前で、漢字1文字、ひらがな3文字で統一しています。ユニットから先が一つの生活圈（ユニット）となっているため、その入り口には玄関があります。玄関はそれぞれ花の色をイメージしており、玄関の格子はそれぞれ違います。
- もともののコンセプトが忍者屋敷であるため、廊下やユニット内全般を通じて濃い目の茶色と白を基調としています。桧や杉といった白っぽい木目調では明るくて落ち着かないと考え、また汚れも目立ちます。



- ・ 蕾ユニットはショートステイ用のユニットとなっているため、他のユニットに比べてトイレ、風呂が
一か所ずつ多くなっています。入退所の関係で入浴のタイミングがランダムになることを想定し、対
応できる設備としています。また、利用者用トイレでは唯一男性小便器が設置されています。
- ・ 施設全般を通じて床材には 2 mm 程度の緩衝材が入っており転倒時に骨折しにくい構造になっていま
す。1 階のフロアのみ床が掘ってあり、空洞になっているため、転倒時の衝撃をさらに和らげる効果と
共に、天井には吸気口を設け、上空にたまった暖かい空気をダクトを通して循環させ、足元から給気
させるため、エアコンを使用しなくても寒くない程度にすることができます。
- ・ 大きな建物のわりに天井が低いのは、吹き抜け等の高い天井は開放感もあり素晴らしいのですが、常
時生活する空間としては、広すぎて落ち着かない環境となってしまいます。また、温度管理を行う上
では天井が高いと電気代がバカにならないことも理由の一つです。
- ・ ユニット内にはシステムキッチンがあり、簡単な料理や洗い物はここで行います。キッチンまわりに
カウンターがあり、元気な方は低くなったカウンター上の洗い場で食器の洗浄を手伝われたりされま
す。同じくカウンター上で PC 入力を行うため、座っていても全体を見渡せる構造になっており不測
の事態にすぐに対応することができます。
- ・ 介護職員室は 2 ユニットに 1 ヲ所。各ユニットに PC があるため介護職員室での業務はほとんどな
く、ユニットに留まることで、不測の事態にすぐに対応することができます。



- ・ パラマウントベッド(株)の眠り scan が特養全室に設置されています。
- ・ ベッドの下に敷くだけの薄いシートの形状のため、利用者に不快感を与えずに使用できます。
- ・ 睡眠、覚醒、起床、離床を視覚的に知ることができます。
- ・ 各介護職員室に設置された専用の PC で確認または、Ipod 端末に情報を送り確認できます。
- ・ 眠りの状態を知ることで、日中の活動を改善することができます。
- ・ 眠りの状態だけでなく、脈拍数、呼吸数を把握することができます。
- ・ 把握できる情報はレポート印刷することができて、医療機関や家人に提供することができます。
- ・ 看取り介護の状態の方の身体状態が把握でき、介護職員の精神的負担が軽減できます。



- ・居室は若干の差異はあるものの、概ね 12~13 ㎡で 4 畳弱です。全ての居室に洗面、エアコン、ベッド、小さなダンスが用意されています。長期入居の方の部屋は何を持ちも込んでいただいても構いませんので、場合によっては手狭に感じることもあります。
- ・設置されているエアコンは、ダイキンのうるさら7と言って、加湿機能付きのエアコンです。各部屋に加湿器を設置しますと、水の補給、清掃、保管と設置等の管理に人力が取られることとなります。職員の業務負担軽減の観点から、余計な業務は機械にしてもらい、直接のケアに時間を回す方針を取っています。とはいえ、加湿器がいないほどの加湿機能はありませんが、ホール内では加湿器を使いますので補助としては十分な機能を持っています。
- ・居室の入り口に子扉がついていますが、それぞれに色が違います。理由は、居室前に表札がついていても読めない方のために、色で部屋を指定し、間違わないように誘導することができるようにです。
- ・居室にはすべてカギが中から掛けられるようになっておりプライバシーを守る配慮も行っています。
- ・扉にドアノブの手すりが両方についているのは車いすの方が、反対を持って踏ん張れるように配慮されています。
- ・居室内の照明はリモコンで操作します。紐で操作できる方が高齢者でも自由にできると思いがちですが、紐を引っ張りすぎて紐が切れたり、場合によっては故障や脱落の危険性があります。リモコン操作ができない方は、紐での操作もできないと考え、職員が代行します。



- ・トイレはとても広く車いすの方が中で自由に旋回でき、職員の介助が容易な広さになっています。
- ・照明は感知式のため、点灯消灯の忘れがありません。
- ・消臭機能付きの便器は、通常入り口に向かって設置されていますが、甲賀荘ではあえて逆さまにしています。理由は介助が必要な車いす利用の方の移乗時に、旋回することなく、横移乗できることで、双方の負担の軽減を図っています。また、転落防止用のバーがありますので安心です。
- ・トイレのみ扉が白っぽくなっており、トイレを探されている方に説明しやすいように配慮されています。



- ユニットとユニットの間には廊下のような前室があり、どちらのユニットからでも利用することができる脱衣室、トイレ、汚物処理室、介護材料室、仮眠室の出入り口があります。
- 他の施設によっては各ユニットに1か所風呂場を設けているところもありますが、今後介護人材が減少していく中で、2ヶ所の風呂場で同時に入浴介助を行えば、フロアの見守り職員が自ずと減少し不測の事態に対応できなくなるかもしれない事、風呂場が増えればそれだけ清掃する必要があり、同じく、フロアを空ける時間が増えてしまうため、甲賀荘では、風呂場は1か所に集約し、その代わり最大規模のユニットバスを導入することで、ゆっくりと入浴してもらえるようにしました。
- 脱衣場は、トイレとつながっており、入浴前に排泄することが容易です。また、トイレと汚物処理室がつながっているため、即座に洗濯や処理を行うことができます。
- 汚物処理室は廊下とつながっています。理由は、汚染された衣類やごみをユニット内を通過せず廊下に搬出するためです。汚染されたものが生活空間を通ると感染症の蔓延につながりかねず、不衛生です。1階は汚物処理室からゴミ捨て場が近く、2階は汚物処理室からすぐにダムウェーターがあり、速やかに外部へ搬出する仕組みを考えています。
- 仮眠室は介護職員室とつながっており、風呂場で不測の事態が発生した際に、速やかにフロア職員が駆け付けられることができるように考えられており、最短の距離で作業が完結できるように配慮し、利用者、職員の負担軽減が図られています。



- 甲賀荘のユニットバスはすべて同じで、大きなユニットバスが入っています。
- 浴槽は縦横さまざまな形態がありますが、縦型を採用しています。湯を抜いた状態で床板を外すと、浴槽が左右に移動します。まひのある方の入浴に際し、健側、患側に配慮し、自立した入浴を楽しんでもらうことが目的です。
- 吊り下げ式のリフトが設置されていますので、概ねどなたでもこのユニットバスで入浴することができます。シャワーチェアに座れば座面のみ吊り上がり、湯舟へ入ることができます。シャワーチェアでは座位の保持が困難な方にはスリングシートを使用し、包み込むようにして持ち上げますので安心して浸ることができます。なお、疾患によって寝たまま入浴する必要がある方には施設内に1か所寝台浴槽が用意してありますので、全ての方の入浴を補助できます。



- ・洗濯室には業務用洗濯機 1 台、乾燥機 2 台、家庭用洗濯機 2 台が設置してあります。
- ・ユニットごとに洗濯を行い、衣類が混同してしまわないように気を付けています。
- ・洗濯は主に、介助員さんが行ってます、うち 1 名は知的障害を有する方が担っており、シーツ交換やごみの回収、清掃も兼ねています。



- ・厨房は最新の衛生管理が行える設備となっています。調理職員が菌の媒介者とならないように、人と食材が同時に移動することが無いような構造を採用しており、盛り付け、調理、下処理、洗浄等を別々の区画で行い安心安全なおいしい食事の提供を行っています。
- ・厨房運営は直営で行い、食材はできるだけ地産地消を心がけ、地元の農家から仕入れています。
- ・厨房の規模は将来、新たな施設の設置を見越していますので、現在の施設規模からすると少し大きくしてあります。



- ・施設内には宿泊室を設けています。
- ・甲賀荘では看取り介護を行っていますので、施設でお亡くなりになる方が多くおられます。忌野際にそばで付き添いたいと言われるご家族が利用することができます。
- ・施設は社会福祉施設として、学生を受け入れることがあります。中には宿泊して実習を行う場合があります、学生の宿泊室として利用することも出来ます。



- 平成 28 年 7 月に起こった神奈川県相模原市の知的障害者施設、津久井やまゆり園での殺傷事件を受けて外部からの進入経路にはすべて防犯カメラが設置してあります。
- 外部に設置されたカメラは露骨にそれと分かる形状をしてあり、室内から外部を見張るカメラはわかりにくくなっています。
- 映像は事務所にて確認することができます。窓口よりカメラの存在が見える位置に設置してあるため、来訪者にもカメラの設置が分かり、犯罪への抑止効果が期待されます。